

ユーザー探訪

株式会社 総合リサイクルセンター黒田
(山梨県富士吉田市)

取締役専務 黒田 秀吉

安全は車の延命に直結！

最新のリサイクル事業においては、安全、サービス、環境対応の面での質の向上が求められてきております。日々の事業運営を通してサービス向上、環境保全、安全維持の観点から日夜努力を重ねております。いずれの課題も夫々に適した考えと手法が必要と判断をしております。サービスの向上には利便性の視点から課題の追求を継続しておりますが、車両を使つての事業であることから安全対策の強化も不可避とされており、その実践が急務と考えております。

わが社の現場は、時間の経緯とともに移動してまいります。従いまして、ドライバーが一度外へ出ると何をしているのかわからなかったというのが実情であります。そのような矢先に従来の車載機に映像再現機能が装着されている車載器があることを知りました。走行時の異常動作に連動して運転状況が映像で再現できるということで安全問題への対応策として検討してみようということに至った次第です。SRとDVRを車両に搭載し、データ取りを行いました。



DVRでとった映像を見て、ショッキングな運転の実態を目の当たりにしてとても残念だったというのが最初の出来事でした。運転・運行の現場が見えるということは、今まで悩んでいた問題に光を当ててくれました。日々の運転、運行のなかに注意をしなければならないことがたくさんあることも確認できました。改善することにより安全プラス車の延命にもつながるといことがいえます。



改善点がとてもよく判るといことが使ってみた結果であります。応用範囲もいろいろ考えております。例えば、冬の雪道での運行データを取り夏の違いを見る、安全以外にルート回収の効率なども見ていきたいというようなことであります。

実践を通して、サービス業であることの自覚をし、安心やマナーのある運転を売りにしていく。そして、業界内で模範となる動きをしていきたいという意を強くしている次第です。末尾になりましたがこのような風潮が高まるのが問題になっている不法投棄を抑止することになるのではとも思う次第です。

実践危険予知

第1回

映像付SRに記載された生映像の再現

国土交通省自動車交通局発行のヒヤリ・ハット調査の方法と活用マニュアルに記載されているヒヤリ・ハット調査票に得られた情景を記載してみます

映像記録



通り慣れた街道のセンターライン上を



対向車はセンターラインを踏みながら

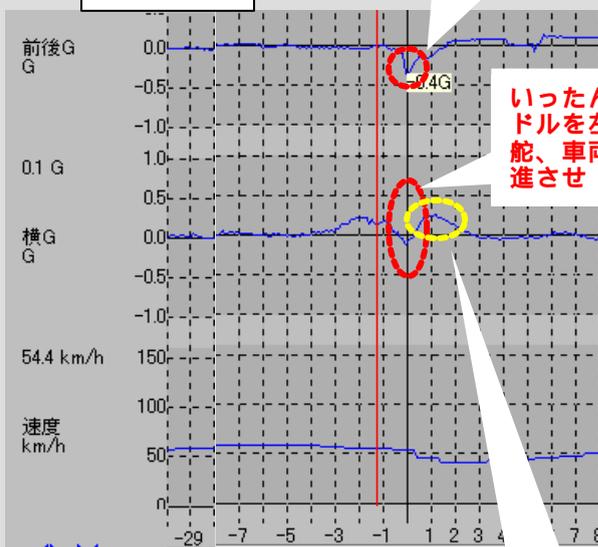


2秒間での出来事!

対向車はかなりロールしながらセンターライン上を

咄嗟ブレーキを掛けながら

運行記録



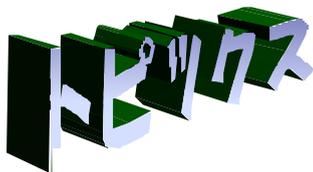
いったんハンドルを左へ操舵、車両を直進させ

衝突を避けた後、ハンドルをカーブに沿って右へ

一瞬の出来事の全体像は、車両前方の情景は映像記録に、実際に行われた自車の操作、操舵状況は詳細に運行記録として波形図に残っています。

両者を細かく時間を追って解析することで、ヒヤリ・ハットの状況がはっきりとしてきます。

掲載した画面から見えるヒヤリハットと危険予知の実践は次項をお読みください



WPC EXPO 2003 でデモンストレーションを行います

カーナビ・テレマティクスパビリオン内（ブース番号：1910） 翼システム様のコーナーでセフトイレコーダのデモンストレーションを行います。

日時：9月17日（水）～9月20日（土）

場所：幕張メッセ <http://arena.nikkeibp.co.jp/expo/2003/>



翼システム様とテレマティクスセミナーを行います

日時：9月19日（金）14：00～16：00（13：30開場）

場所：ホテルニューオータニ幕張 羽の間

参加費：無料

参加希望の方は当社営業部までお問い合わせください。



イベント掲示板

下記の展示会で当社の製品が展示されます



ロジスティクスIT関西2003

マイドームおおさか

大阪市中央区

2003/10/23 ~ 2003/10/24

<http://www.logistics.or.jp/jils/>



中小企業テクノフェア2003

東京ビックサイト東2・3ホール

東京都港区

2003/10/29 ~ 2003/10/31

<http://www.sme-tf.org/j/index.html>



パワーオブITベンチャー'03

マイドームおおさか

大阪市中央区

2003/12/09 ~ 2003/12/10

<http://www.power-it.jp/index2.html>



ベンチャーフェアJAPN2004

東京国際フォーラム

東京都千代田区

2004/01/21 ~ 2004/01/22

http://www.vfj2004.com/vfj2004_01.html

お問合せ先

株式会社 データ・テック 担当 山田 美佳

Tel 03 (5703) 7041 E-mail sales@datatec.co.jp



編集後記

今年は冷夏で米の作柄もよくないと言われております。 備蓄米も十分にあり日々の食生活には問題はありませぬ。 少々味が落ちるかなとの懸念があるようですが……。 気温の変化は、消費を変化させます。 冷夏の今夏は、飲料関係の消費が伸び悩み、パンの消費が増えるということで荷動きも変わります。 冷夏を喜ぶ人、冷夏を危惧する人と様々です。 事故だけは気温の変化に無縁であって欲しいと願いつつ、無事故を祈りながら編集に当たりました。